

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

浜松市

3 地域再生計画の区域

浜松市の全域

4 地域再生計画の目標

本市は、日本のほぼ中央、東京と大阪の中間に位置し、交通手段至便な立地条件にある。また、ものづくりのまちとして発展してきた経緯より、繊維、オートバイ及び楽器産業等をはじめとしたものづくりの企業が集積している。

湖・海・川・山等の自然やレジャーを楽しむことができる環境があり、都市部、平野部、沿岸部、中山間地域を有する、国土縮図型の都市である。

人口 80 万人を擁する本市は、2007 年 4 月に政令指定都市へ移行した。「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」を都市の将来像に掲げ、持続的に発展するまちづくりを目指している。しかしながら、本市の人口も 2008 年の 813,184 人をピークに減少局面に入っており、既に直近の 2020 年 1 月 1 日時点で推計人口は 791,442 人まで減少している。生産年齢人口の総人口に占める割合については、今後、2015 年の 6 割から（約 48 万人）から 2040 年には 5 割（約 37 万人）程度まで減ることが予想されている。

人口の減少は出生数の減少（自然減）や東京圏を中心とした市外への若年層の流出拡大（社会減）が原因と考えられ、次のような様々な影響が懸念される。

・産業への影響

人口減少が進むと、就業者の平均年齢が高い農業の就業者数が大きく減少するほか、本市の基幹的産業である製造業の就業者も 18%程度減少し、地域経済の縮小が懸念される。

- ・ 社会保障などへの影響

人口減少が進むと、現役世代の減少と高齢者の増加により、現役世代の負担増大が懸念される。

- ・ 保有資産の改修・更新経費

本市が所有するハコモノ資産は今後 50 年間で約 9 千億円、インフラ施設は今後 50 年間で約 1 兆 3 千億円の建て替え・改修経費がかかると試算され、人口減少に伴う地方財政の縮小から、生活利便性への影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、次の事項を基本目標に掲げ、市民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り合計特殊出生率の改善を目指すとともに、安定した雇用の創出等を通じ、社会減に歯止めをかけ、持続可能なまちづくりを行う。

- ・ 基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち
- ・ 基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち
- ・ 基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始 時点)	目標値 (R6年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	満足のいく雇用機会に恵まれていると思う人の割合	27.9%	30.0%	基本目標Ⅰ
ア	市内総生産額	3兆22億円 (H28年度)	3兆3000億円	基本目標Ⅰ
イ	合計特殊出生率	1.42	1.84	基本目標Ⅱ
イ	子供を産み育てやすい環境が整っていると思う人の割合	24.3%	50.0%	基本目標Ⅱ
ウ	住んでいる地域が住みやすいと思う人の割合	60.3%	65.0%	基本目標Ⅲ

ウ	健康寿命	男73.19歳 女76.19歳 (H28)	男73.98歳 女76.94歳	基本目標Ⅲ
---	------	-----------------------------	--------------------	-------

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

浜松市“やらまいか”総合戦略推進事業

- ア 若者がチャレンジできるまちに寄与する事業
- イ 子育て世代を全力で応援するまちに寄与する事業
- ウ 持続可能で創造性あふれるまちに寄与する事業

② 事業の内容

ア 若者がチャレンジできるまちに寄与する事業

イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化、海外展開支援と集積による地域企業活性化、新規創業・就農のチャレンジサポート、担い手第一主義の農林水産業振興、浜松版スマートシティの推進、チャレンジ・再チャレンジを後押しする就労支援、だれもがはたらきやすい労働・雇用環境の整備など、若者がチャレンジできるまちに寄与する事業

イ 子育て世代を全力で応援するまちに寄与する事業

結婚・妊娠の希望を全力で応援、安心して出産できる環境づくり、待機児童の解消と子育て支援の充実、第2・第3のノーベル賞受賞者の育成、地域の力を生かした市民総がかりのひとづくりなど、子育て世代を全力で応援するまちに寄与する事業

ウ 持続可能で創造性あふれるまちに寄与する事業

次世代を見据えた地域コミュニティの形成、人と人とのつながりをつくる社会の実現、政令指定都市トップの健康寿命の延伸、拠点ネットワーク型都市構造の形成、効果的・効率的な市民サービスの提供など、持続可能で創造性あふれるまちに寄与する事業

※ なお、詳細は第2期浜松市“やらまいか”総合戦略のとおり

③ **事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））**

4の数値目標に同じ。

④ **寄附の金額の目安**

100,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（PDCAサイクル）**

毎年度8月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに浜松市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ **事業実施期間**

2020年4月1日から2025年3月31日まで

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで